



## 02\_基本操作

2022/01/28作成



## 目次:基本操作

■ メニューバー	…3
• メニューバーの基本操作	…3
• マイページの新規作成・サンプル・保存方法	…5
• マイページレイアウト復元方法	…6
• 登録ボタン	…7
• 各種アイコンについて	…9
■ チャートの基本操作	…15
• チャートの表示方法	…15
• 銘柄登録方法	…16
• チャートの設定方法	…17
• ツールバーの設定方法	…18
• ツールバーの各種アイコン	…19
• グラフィック・スクロールバー	…27
• 色の変更方法	…28
• 描画エリア調節ライン	…30
• マネービューとの連動	…31
• テクニカル分析の表示方法	…33
• チャート種別の選択方法	…35
• 足種別の選択方法	…36
• チャートデータの保存方法	…37
■ 各種共通操作	…39
• 基本操作:マグネット機能	…39
• 基本操作:T&Sフィルタリング機能	…40
• 基本操作:文字サイズ、ツールチップ	…41
• 基本操作:ドラッグ&ドロップ	…42
• 基本操作:複数行ドラッグ&ドロップ	…43
• 基本操作:ソート	…44
• 基本操作:複数行選択	…45
• 基本操作:列操作(並び替え)	…46
• 基本操作:メモ列、連続入力	…47
• 基本操作:シート操作、区切り線	…48
■ 四季報	…49
• 四季報・検索ダイアログ	…49
• 四季報コピー機能	…50
■ ニュース	…51
• ニュース機能	…51
• kabutoステーションのお知らせ	…53
■ 複製・表示枚数	…55
• チャートの複製・表示数	…55
■ 印刷	…56
• チャートの印刷方法	…56
■ ランキング	…57
• マルチランキング	…57
• 詳細ランキング	…58
■ 主な画面表示記号	…59
• 状況/現値ステータスの表示記号	…59
• 権利落ち等の種別・気配値の種別表示記号	… 61
• 各種フラグ表示記号	…62



## メニューバーの基本操作

### ■ メニューバーについて

メニューバーの概要についてご紹介します。



#### A メインメニュー

こちらからお取引や投資情報などの各種ウィンドウを表示できます。

#### B 各種アイコン

koboステーションに関する状態をアイコンで表示。印刷ボタン等も配置しています。詳しくは、9ページ各種アイコンについてをご参照ください。

#### C 速報

リアルタイムな情報をお届けするティッカー速報です。「ニュース速報」と「マーケット速報」があります。ティッカー速度の設定方法は「マニュアル01」システム設定: ティッカータブをご参照ください。

#### D ミニ指標

常時表示しておくことができるミニ指標です。設定方法は「マニュアル01」システム設定: ミニ指標タブをご参照ください。



#### ① 株式、先物OP

お取引に関する各種ウィンドウを表示します。詳しくは「マニュアル03」【注文・売却】をご参照ください。

#### ② 多機能発注

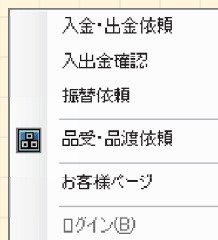
投資情報に関する各種ウィンドウを表示します。詳しくは、「マニュアル06」【応用編】をご参照ください。

#### ③ 投資情報

投資情報に関する各種ウィンドウを表示します。詳しくは、「マニュアル04」【銘柄管理】をご参照ください。

#### ④ 口座管理

お客さまページへのリンクや、入出金画面への移行を行うメニューです。品受・品渡を行う場合もこちらからページ遷移します。



## メニューバーの基本操作

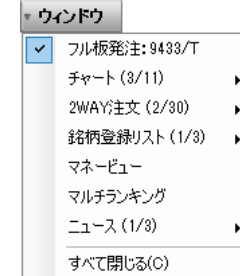
### ⑤ ウィンドウ

現在kabuステーション上で表示しているウィンドウがリストアップされます。

#### ● ウィンドウを1つも開いていない場合

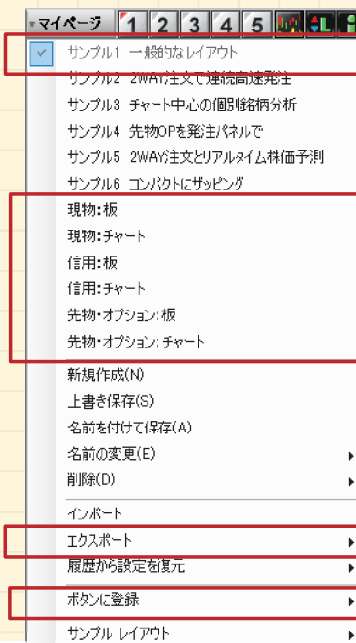


#### ● ウィンドウを開いている場合



### ⑥ マイページ

レイアウトに名前をつけて保存したり、登録ボタンに割り当てることができます。



詳細については、次ページ、次々ページ「マイページの新規作成・サンプル・保存方法」「マイページレイアウト復元方法」をご確認ください。

現在表示しているレイアウトです。

名前を付けて保存したレイアウトが一覧で表示されます。

datファイルでエクスポートが可能。レイアウトを手元にバックアップしたり、2台目のPCにレイアウトを反映する際に使用します。

「1」～「5」のボタンに登録します。詳細は7ページをご覧ください。



## メニューバーの基本操作

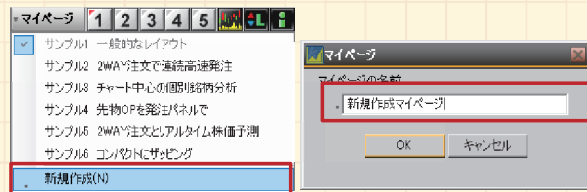
### ■マイページの新規作成・サンプル保存方法:

マイページとは、ウィンドウ表示エリアのウィンドウの配置や設定内容を保存する機能です。新規ページは最大20ページまで作成することができます。



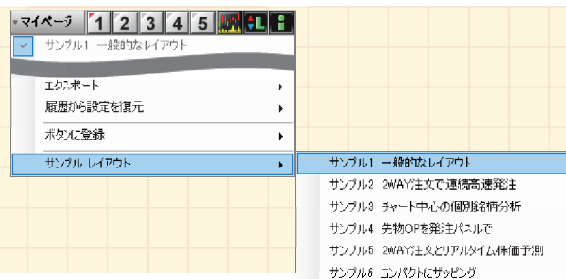
#### ●マイページの新規作成:

- 「マイページ」から「マイページの新規作成」を選択すると、下図のようなダイアログ表示がされますので、登録したいマイページの名前を入力してください。
- [OK]ボタンをクリックすると、kabuステーションの表示エリアに、何も表示されていないページが作成されます。



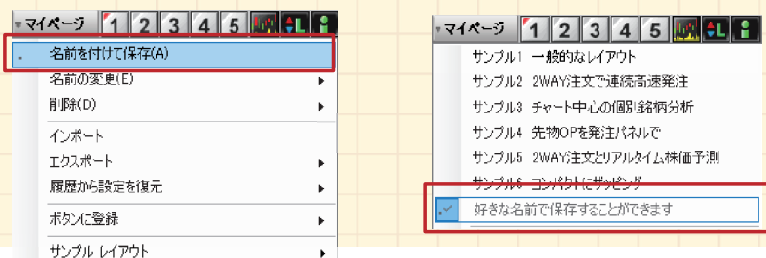
#### ●サンプルページの見方

- サンプルページは、「チャート中心」「先物・オプション」などの用途別に必要なウィンドウを組み合わせで作られたページです。
- お好みのサンプルを選択し、レイアウトをし直しカスタマイズした後で「名前を付けて保存」より、マイページとして登録することもできます。



#### ●名前を付けて保存

- 新規作成やサンプルページをお好きのようにカスタマイズして作成したレイアウトは、「名前を付けて保存」をすることによって、マイページとして登録されます。



## メニューバーの基本操作

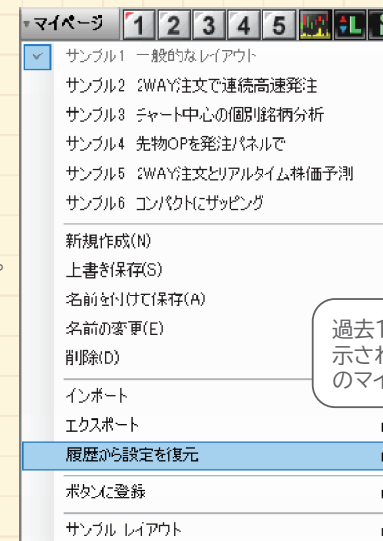
### ■マイページのレイアウト復元:

マイページのレイアウトはPCのローカルディスクに過去10世代分保存されています。これを「マイページ」より呼び出し、レイアウトを復元することが可能です。



#### ●マイページのレイアウト復元

- 「マイページ」から「履歴から設定を復元」を選択すると、下図のようなダイアログ表示がされます。
- パソコンのローカルディスクに過去10世代分の履歴が表示されますので、復元したい過去のマイページを選択すると、マイページのレイアウトが復元されます。



過去10世代分の履歴が降順で表示されますので、復元したい過去のマイページを選択します。

<input type="checkbox"/>	2021/10/10 08:00:12
<input type="checkbox"/>	2021/10/09 08:00:24
<input type="checkbox"/>	2021/10/08 08:00:27
<input type="checkbox"/>	2021/10/07 08:00:31
<input type="checkbox"/>	2021/10/06 08:00:34
<input type="checkbox"/>	2021/10/05 08:00:36
<input type="checkbox"/>	2021/10/04 08:00:39
<input type="checkbox"/>	2021/10/03 08:00:42
<input type="checkbox"/>	2021/10/02 08:00:20
<input type="checkbox"/>	2021/10/01 08:00:24

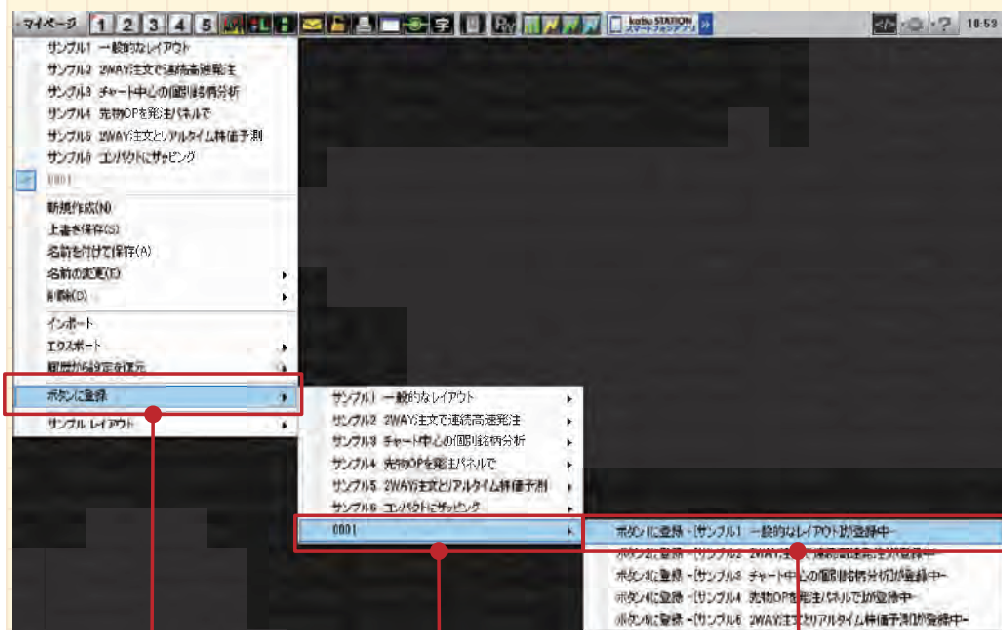
- 選択画面には、ワイド画面(SDI) /ワイド画面解除(MDI)が把握できるようにアイコン表示しています。
- ワイド画面設定についての詳細は、11ページ「各種アイコンについて」をご参照ください。

## メニューバーの基本操作



⑦ 登録ボタン

登録ボタン1～5に、好きなレイアウトを割り当てることができます。登録後はボタンを押すだけでページの切り替えができます。



ボタンに「登録」をクリックします。

作成済みのレイアウト一覧が出てきますので、ボタンに登録したいレイアウトを選択します。

選択したレイアウトをどのボタンに割り当てるかを決めます。～「[〇〇]が登録中」へ登録した場合は上書きされます。

## memo

[illegible]



## 各種アイコンについて





## ⑧ チャートボタン

状態	説明
	チャートを新規に起動します。



## ⑨ リミットマインダー

リミットマインダーに設定した値に到達した銘柄があった場合、インジケータが点滅します。インジケータを左クリックすると点滅は止まります。インジケータの状態に関わらず、インジケータを左クリックすることでリミットマインダーが表示されます。

状態	説明
 点滅	設定した条件値に達した銘柄が発生したことを表わします。左クリックすると点滅は止まります。
 消灯	(前回通知以降)通知情報がない状態を表わします。

## ⑩ インフォメーション通知インジケータ




お客さまの約定通知、障害通知情報を受信するとインジケータが点滅します。インジケータを左クリックすると点滅は止まります。インジケータの状態に関わらず、インジケータを左クリックすることでインフォメーションビューが表示されます。

状態	説明
 点滅	約定通知、障害通知情報を受信した状態を表します。
 消灯	(前回通知以降)通知情報がない状態を表します。

## 各種アイコンについて



## ⑪ お知らせアイコン

新着のお知らせを受信した場合は点滅します。

状態	説明
	新着お知らせがない状態を表わします。
	最新のお知らせの重要度＝「通常」の状態を表わします。
	最新のお知らせの重要度＝「重要」の状態を表わします。


## ⑫ レイアウトロック

この部分でロック状態の「ON/OFF」の切替えを行います。  
なお、レイアウトロックされないウィンドウもあります。

状態	説明
 レイアウトロック ON	対象ウィンドウは固定され、動作が抑制されます。
 レイアウトロック OFF	対象ウィンドウのレイアウトロックは解除されます。

## ⑬ 印刷

kabuステーション全体もしくはウィンドウ単位で印刷することができます。



状態	説明
 常時印刷が可能な状態	印刷についての詳細設定は⇒「マニュアル01」システム設定：印刷タブを参照のこと

## 各種アイコンについて





## ⑭ ワイド画面設定

画面の範囲内に各種発注・情報ダイヤログを表示させたり、各種発注・情報を一つのアプリケーションとして扱い表示できます。

状態	説明
 ワイド画面(MDI)	画面の範囲内に注文・情報ダイヤログが表示されます。 →マルチ画面
 ワイド画面(SDI)	各種発注画面・情報画面が独立して表示されます。 →シングル画面

## ⑮ ログイン / ログアウト

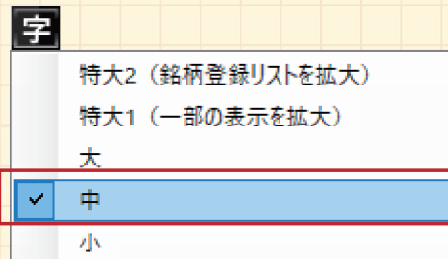
ログイン・ログアウトが出来ます。

状態	説明
 (ログイン)	ログインとは、取引が可能な状態のことです。ログアウトの状態でも株価やチャート等の一般的な情報系に関してはリアルタイムで更新されます。
 (ログアウト)	ログアウト状態では、注文・取引に係る情報の更新がストップされます。(例)残高照会評価損益、注文約定照会反映等。再度ログインをすることで、ログイン状態になります。

## ⑯ 文字サイズ変更ボタン

表示されている文字サイズ変更対象ウィンドウの文字サイズを変更することができます。

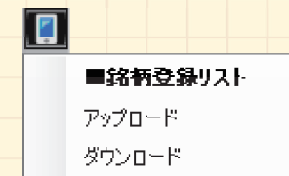
※フル板・デイトレ板に文字サイズ変更を反映する場合には、設定を有効にする必要があります。設定を有効にする方法は、「マニュアル01」システム設定:表示2タブをご確認ください。





## 各種アイコンについて

## ⑰ 銘柄リスト保存ボタン

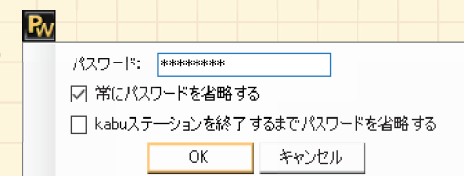
銘柄登録リストの銘柄をサーバに保存/展開することができます。  
初期状態で使用しない(OFF)となっており、クリックするとシステム設定からONへの変更ができます。



状態	説明
 銘柄リスト保存ONの状態	現在の銘柄リストをサーバへアップロードまたは、サーバに保存してある銘柄リストをkabuステーションへダウンロードできます。 ※ONの状態ではkabuステーションを終了すると銘柄リストのデータが自動的にアップロードされます。
 銘柄リスト保存OFFの状態	銘柄リストのサーバへのアップロードまたは、サーバからのダウンロードを許可しません。 ※初期状態はOFFです

## ⑱ パスワード省略ボタン

注文時のパスワードを省略するかどうかを設定できます。



## 【常にパスワードを省略する】:

次回起動時もパスワードを省略したまま発注ができます。  
常にパスワードを省略したまま、スムーズに発注したいお客さまに向いています。

## 【kabuステーションを終了するまでパスワードを省略する】:



いま起動している時のみパスワードを省略できます。  
いったんkabuステーションを終了するとパスワード省略はリセット(消去)されます。起動の都度このウィンドウにパスワードを入力する必要がありますが、PC紛失時のご心配を軽減できます。

## 各種アイコンについて





### ⑲ 接続状態

お取引画面への接続状態を表します。

状態	説明
 (オンライン)	お取引画面がご利用可能な状態を表します。
 (オフライン)	お取引画面がご利用にならない状態を表わします。インターネット接続状態、モデム、ルーター等機器の動作をご確認ください。

### ⑳ 受信状態(約定・注文・通知系)


注文約定(※)に関する受信状態を表します。

状態	説明
 (オンライン)	受信可能な状態。
 (オフライン)	受信できない状態。

※注文約定照会・残高照会・注文画面の各種可能額の表示も含まれます。



### ㉑ 受信状態(情報系)

株価情報の受信状態を表します。

状態	説明
 (オンライン)	受信可能な状態。
 (オフライン)	受信できない状態。

### ㉒ 受信状態(フル板)

フル板情報の受信状態を表示します

状態	説明
 (オンライン)	受信可能な状態。
 (オフライン)	受信できない状態。

受信できない状態になっている場合は、通信環境をご確認ください。

PCの再起動で直る場合もあります。また、システム設定:ネットワークタブにてポートを443への切替をお試しください

### ㉓ “kabuSTATIONスマートフォンアプリ”のバナー

kabuSTATIONスマートフォンアプリがダウンロードできる画面が表示されます

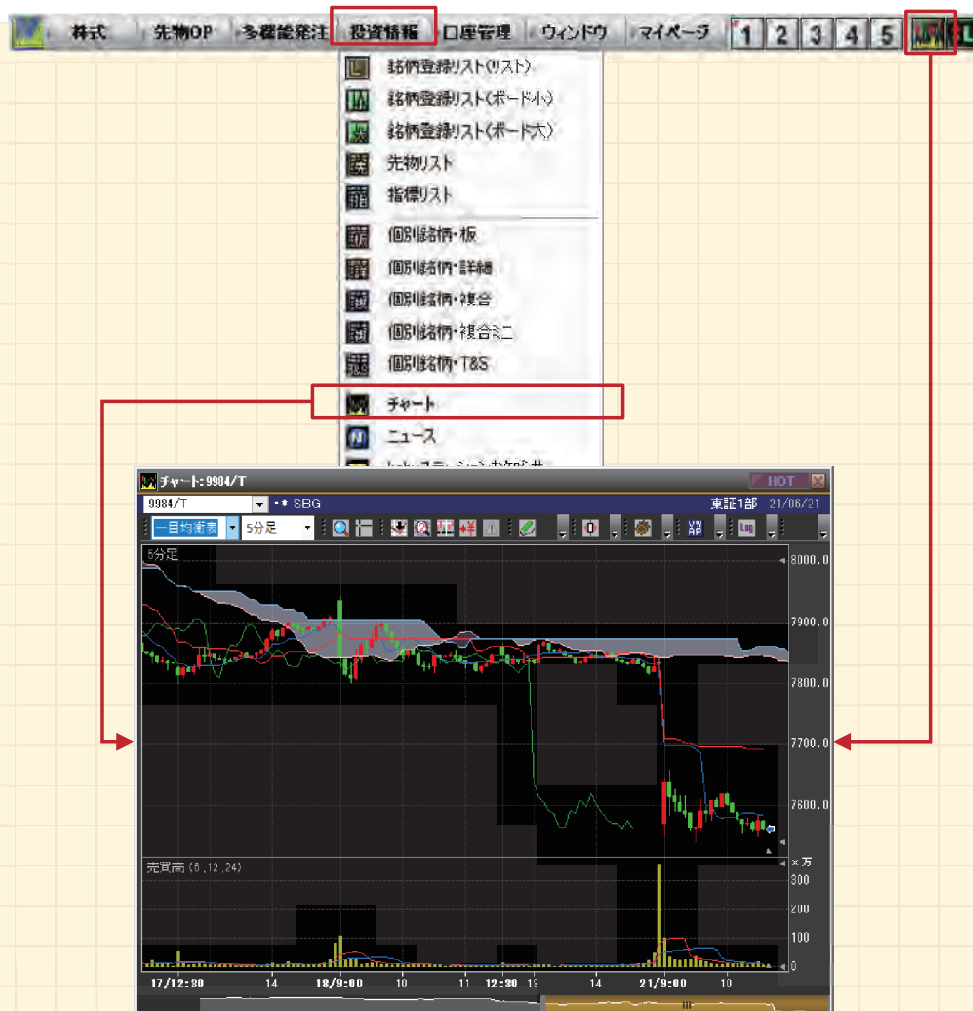


## memo

## 銘柄チャートの表示方法

### ■ チャートの表示方法:

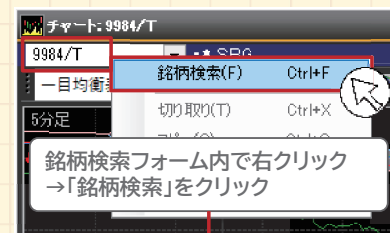
メニューバーの「投資情報」→チャートをクリックすると表示されます。また、銘柄登録リストやニュース、個別銘柄等の各ウィンドウで右クリック→チャートを選択することでも表示されます。



## 銘柄登録方法

### ■ 銘柄登録方法:

株式、先物、オプション、指数、為替のチャートを表示することができます。(先物OP口座、FX口座を開設していなくても表示することができます。)



銘柄検索ダイアログ

株式 外国株式 先物 他先物 オプション 指数 為替

キーワード: | 取引所: | 業種: |

銘柄を選択してください (4230件)

コード	銘柄名	優先	東証	市場
1301	極洋	優先	東証	
1305	大和東証	優先	東証	
1306	野村東証	優先	東証	
1313	KDX200	優先	東証	
1319	日経300	優先	東証	名証 福証 札証
1320	大和日経	優先	東証	
1321	野村日経	優先	東証	
1322	日興日経	優先	東証	
1323	野村南A4	優先	東証	
1324	野村RTS	優先	東証	
1325	野村ロボバ	優先	東証	

「優先」をクリックすると優先市場(一番取引の多い市場(通常は東証))でチャートを表示します。

※先物OP口座、FX口座を開設していなくても、先物、オプション、指数、為替(auカブコムFX)チャートを表示することができます。  
※「外国証券取引口座」のご契約がないと、「外国株式」はご利用いただけません。





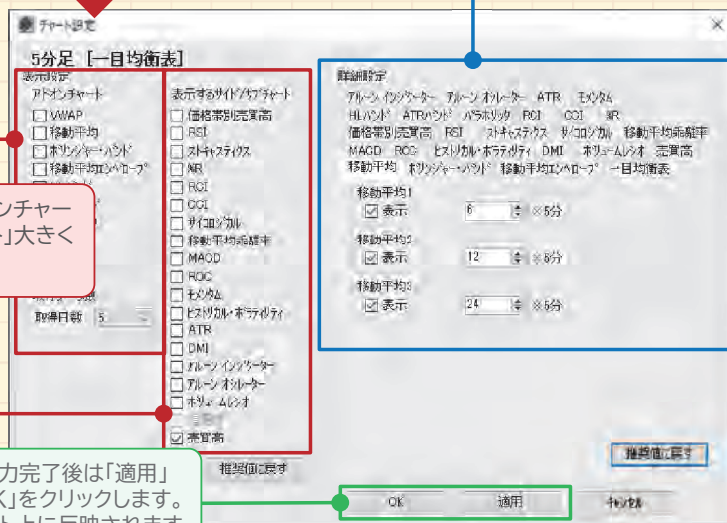
## チャートの設定方法

## ■ チャートの設定方法:

チャート上で右クリックし「チャート設定」をクリックすると、詳細設定画面が起動します。kabuステーションでは8種類のアドオンチャート、19種類のサブチャートを設定することができます。



「詳細設定」では、左のアドオンチャートおよびサイド/サブチャートで選択したテクニカル指標における各種パラメーターの基準を細かく設定可能です。



テクニカル指標は「アドオンチャート」と「サイド/サブチャート」大きく二つに分類されます。

チャート設定画面の入力完了後は「適用」をクリックした後、「OK」をクリックします。設定した内容がチャート上に反映されます。

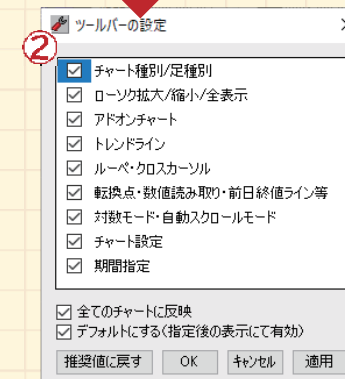
## ツールバーの設定方法

## ■ ツールバー:

アドオンチャートやツールなど各種アイコンを表示させておくことで、すばやいチャート設定、カスタマイズが可能です。



①チャート上で右クリックし、「ツールバー設定」を選びます。



②チャートのツールバーに表示試合項目にチェックを入れ、「適用」をクリックし、「OK」をクリックします。  
→設定した内容がチャート上に表示されます。

③メニューがこのような変わります。それぞれメニューにポイントを充てると、ツールチップで説明が表示されます。



## ツールバーの各種アイコン

### ■ 各種アイコン:

チャート上で右クリックをすることでも各項目の設定やカスタマイズが可能です。アイコンとしてツールバーに表示しておくことによって視覚的に分かりやすくなります。

● アドオンチャート

VWAP	VWAP
MA	移動平均
BB	ボリンジャーバンド
HMA	移動平均エンベロープ
HL	HLバンド
ATR	ATRバンド
PARA	パラボリック
PVT	ピボット

● 設定

チャート設定	アドオンチャート、再度/サブチャートを設定します。
ツールバー設定	チャート上に表示するアイコンを設定します。
表示色設定	チャート上の背景やローソク、ライン等の色を設定します。

● ツール

ループ	トレンドライン描画
クロスカーソル	トレンドライン移動
転換点	トレンドライン削除
数値読み取り	ローソク拡大
前日終値ライン	ローソク縮小
現値ラベル	対数表示
不連続要因発生マーク	全データ表示
	自動スクロールモード

ローソク 3分足

期間 2020/10/02 ~ 2021/07/29

ローソク 10分足

ローソク  
ライン  
一目均衡表  
新値足  
P & F

TICK  
T by T  
1分足  
3分足  
5分足  
10分足  
15分足  
20分足  
30分足  
60分足  
日足  
週足  
月足

## ツールバーの各種アイコン

### ● ループ



ループボタンをクリックした後、チャートの任意の部分をマウスで囲うと、囲った範囲の大きさを表示(拡大)することができます。もう一度ループボタンをクリックすると解除されます。



### ● クロスカーソル



クロスカーソルボタンをクリックすると、チャートにマウスをあわせた際のカーソル形状が十字に変化します。上下線がカーソルを通常のものに戻す場合は、再度クロスカーソルを選んで下さい。(または、ボタンを再度クリックする)



### ● 転換点



転換点マークをクリックすると、チャート上に転換点(時刻/日付とその時点の値)を表示します。もう一度転換点マークをクリックすると解除されます。

kabuステーションでは、転換点を判断する足は「前後10本」を対象にしています。例えば、1分足の場合、前後10分が対象期間になり、日足では前後10営業日分が対象期間になります。転換点の算出方法の詳細は次項にてご説明します。



## ツールバーの各種アイコン

### ●転換点の算出方法

各足を転換点かどうか判定していくには、下記1～3を前提基準にして判定します。  
※期間(n)=10で固定

#### 【前提基準】

- 1:調査対象の足(x)と過去指定期間(n)の足の中で・最高値・最安値を調べる。  
n=10のため(x)を含めると11個の足が比較対象となる。
- 2:(x)と過去(n)・未来指定期間(n1)の中で・最高値・最安値を調べる。  
n=10、n1=10のため(x)を含めると21個の足が比較対象となる。
- 3:直近の転換点を確認する。  
これらの基準を元に以下のロジックにより判定を行います。

#### 【判定方法】

- 2より、調査対象の足(x)が過去(n)、未来(n1)の中で最高値の場合、「天」の転換点になり得るかどうかを判定します。  
判定基準として、(x)がリバーサル値となります。意味合いとしてはその転換点の過去期間分の最安値との差分の半分よりも下回ったのならば十分に反転した(揺り戻した)と判断するものです。

- ①直近の転換点が底:直近の転換点のリバーサル値を超えている  
→ **天としての新しい転換点として追加。**
- ②直近の転換点が天:直近の転換点の値を超えている  
→ **直近の天を更新した新しい天として直近の転換点を上書きする。**
- 2よりその足が過去未来の中での最安値の場合、「底」の転換点になり得るかどうかを判定します。  
判定基準として、(x)が
- ①直近の転換点が天:直近の転換点のリバーサル値を下回っている  
→ **底としての新しい転換点として追加。**
- ②直近の転換点が底:直近の転換点の値を下回っている  
→ **直近の底を更新した新しい底として直近の転換点を上書きする。**

## ツールバーの各種アイコン

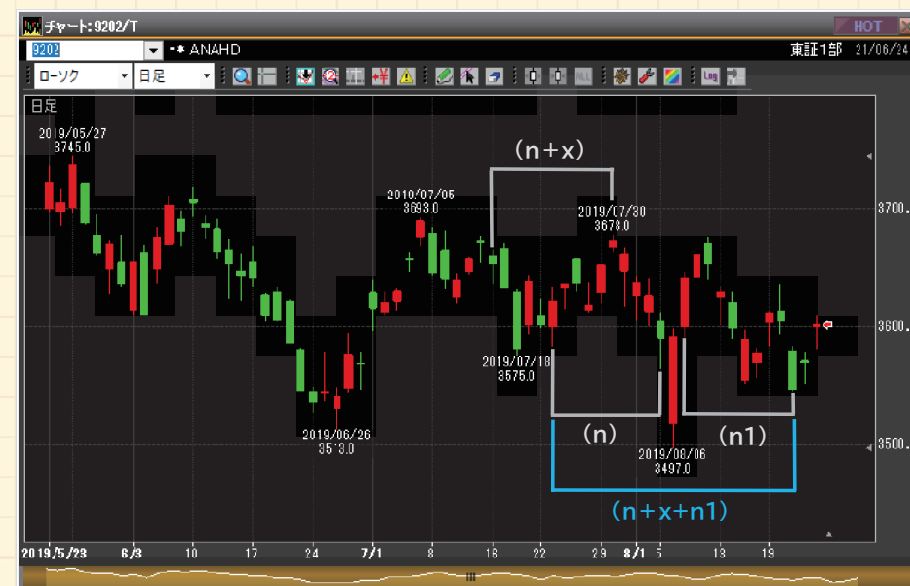
### 【リバーサル値の算出式】

リバーサル値(直近の転換点が底) = 直近の転換点の値 + ((n + x)の最高値 - 直近の転換点の値) × 0.5

リバーサル値(直近の転換点が天) = 直近の転換点の値 + ((n + x)の最安値 - 直近の転換点の値) × 0.5

2019/08/06が底(x)かどうか判定する場合、  
直近の転換点(天)2019/07/30のリバーサル値との比較が必要となります。  
リバーサル値の算出方法は、以下の計算方法で算出します。

直近の転換点の値[2019/07/30の高値:3678]  
+ (最安値[2019/07/30含む過去11日の最安値:3497](\*)  
- 直近の転換点の値[2019/07/30の高値:3678]) × 0.5 = 3587.5。



2019/08/06の安値:(x)3497は、リバーサル値3587.5よりも下回っているため転換点(底)と判定OK。

## ツールバーの各種アイコン

補足: 計算の一番最初には直近の転換点が存在しないため、その足が最高値であるならば無条件に天として扱います。最安値であれば底として扱います。また期間分の最高値・最安値の判定時に同じ値が複数存在した場合、より直近の足を最高値もしくは最安値として取り扱うようにしています。

(\*)ここで直近の期間分については転換点評価対象としていないのは、直近を算出対象に含めることにより現値が転換点になる等の不都合を防止するためです。

→ 転換点の判定ロジックはあくまでも過去分・未来分・直近の転換点を元に、最もそれらしい位置に転換点を定めるべきものです。もし直近のものを判定対象としてしまうと、上昇トレンドの時は未来分がないため、常に現値が天となるようなことが起こってしまいます。転換点はあくまで上昇した後に適当に下降したデータがないと天として判定するには不適切となります。

### 【リバーサル値とは】

直前の転換点よりも一定値以上反転した(揺り戻した)場合に、新しい転換点として判定するための基準です。

例えば底3497円の転換点からそのまま上昇した後の天3676円の転換点があったとして、そのあとに3546円が(n)(n1)での最安値となったとしても、その様な僅かな下落では転換点として認識するには不適切です。

現在のロジックではある転換点があった場合、その転換点に対しての過去分の最高値・最安値をもとにリバーサル値が決まります。

天の転換点があった場合、その転換点の過去期間分の最安値を元に、転換点の値 + (最安値 - 転換点の値) × 0.5 がリバーサル値となります。

意味合いとしてはその転換点の過去期間分の最安値との差分の半分よりも下回ったのならば十分に反転した(揺り戻した)と判断するものです。

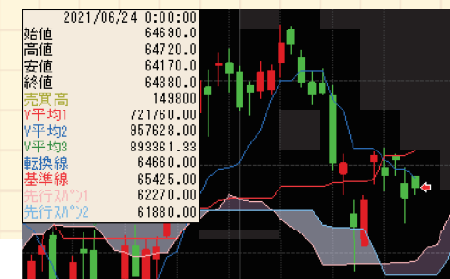
## ツールバーの各種アイコン

### ●数値読取り



数値読取りボタンをクリックすると、下図のように読み取りラベルが表示されます。数値表示したい部分にカーソルを合わせると、ラベルにそのポイントの値が表示されます。

また、ラベルは自由に移動することができます。



### ●前日終値ライン



前日終値ラインボタンをクリックすると下図のように前日終値を点線で表示します。



### ●現在値ラベル



現在値ラベルボタンをクリックすると、図のように現値ラベルを表示し、価格が変わる毎に追従します。



### ●不連続要因マーク



不連続要因の種類を示す記号をメインチャート上の発生日(週/月)に表示します。表示される記号は、以下の通りです。

▲ 株式交換	■ 権利預かり証落ち
▼ 株式併合・減資を伴う株式併合	□ 増資権利落ち
◇ 無償割当	● 限月交代





## ツールバーの各種アイコン

### ●トレンドライン描画



トレンドライン描画ボタンをクリックし、カーソルが鉛筆の形に変わるのを確認した後、左クリックしながらマウスを動かすと線がひけます。(下図赤丸)

\*描いている途中で「Shift」キーを押す、または始めから押しながらひくと、トレンドラインが水平になります。



トレンドラインは足種別を跨いで記憶させることができます。

例:トレンドラインを日足で描画した後に30分足に切り替えても、トレンドラインを描画されたまま表示することができます。これにより日足で引いたトレンドラインは30分足ではどう見えるか、という確認が可能です。

### ●トレンドライン移動



トレンドライン選択ボタンをクリックし、移動したいトレンドラインの上にカーソルをあてるとカーソルの形状が手の形に変化し、線の色は緑色になります。

この状態でトレンドラインを移動させることができます。線の中央で掴むと線自体の移動が可能、線の片端を掴むと片端のみ移動が可能です。



### ●トレンドライン削除



トレンドライン削除ボタンをクリックし、消したいトレンドラインにマウスをあて、緑色の状態でクリックするとトレンドラインが消えます。

### ●ローソク拡大・縮小



ローソク拡大ボタンです。クリックする毎にローソクを拡大(表示期間は縮小)します。



ローソク縮小ボタンです。クリックする毎にローソクを縮小(表示期間は拡大)します。

## ツールバーの各種アイコン

### ●全データ表示



全データ表示ボタンです。クリックすることによりその足種別で描画が可能な全期間を表示します。(表示期間は最長まで拡大)します。

ローソク拡大・縮小、全データ表示ボタンはグラフィックスロールバーに連動します。また、足種別毎にメモリーすることができるため、30分足で全データを表示したり、日足では直近1日を表示したりと、足毎に表示期間をメモリー、表示します。

### ●対数表示



対数表示ボタンです。チャートの縦軸(株価)の表示間隔を値幅ではなく、変動率(対数)で表示したチャートです。

株価の上昇率と下落率が同じ間隔で見えるようにしています。例えば、同じ100円の値幅であっても、1000円の時は10%、5000円の時は20%と、上昇の割合が2倍になります。

通常のチャートでは100円の値幅が同じ間隔で表示されますが、対数チャートは1000円の時の100円は5000円の時の100円に対して 半分の幅で表示されるようになります。したがって、株価が高くなるほど株価の表示間隔が狭くなっていきます。

長期間かけて株価が何倍にもなっている場合など、通常のチャートではほとんど動いていないように見えますが、上昇率や下落率で考えると大きく動いていることがわかります。【値動きが少なく魅力がない】と見えてしまう銘柄も、対数チャートでみれば【変動率で大きく動く魅力のある銘柄】として検討できることになります。



### ●自動スクロールモード

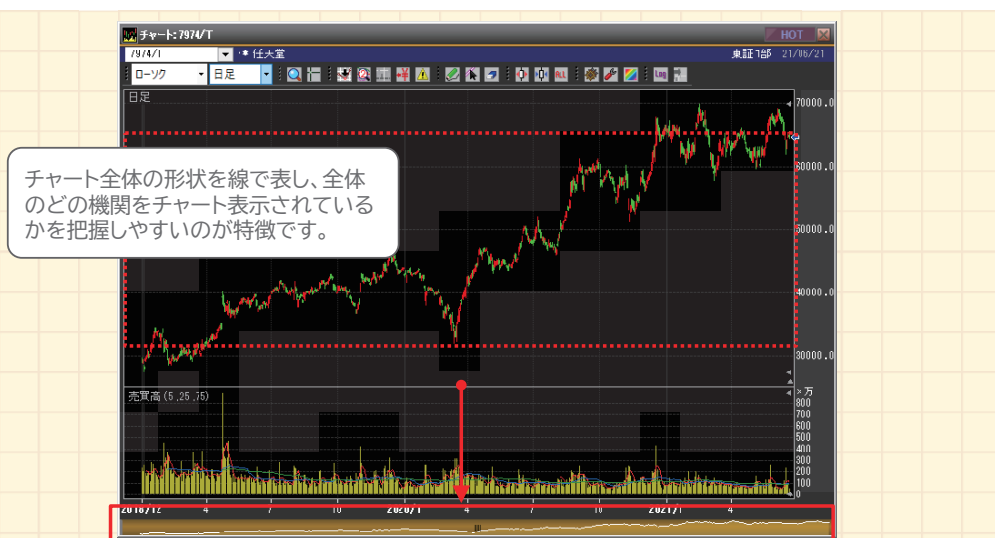


自動スクロールモードボタンです。クリックすることでローソクの形成とともにチャートがスクロールします。分足(1分足~30分足)で使うことができます。

## グラフィック・スクロールバー

## ■グラフィックスクロールバー：

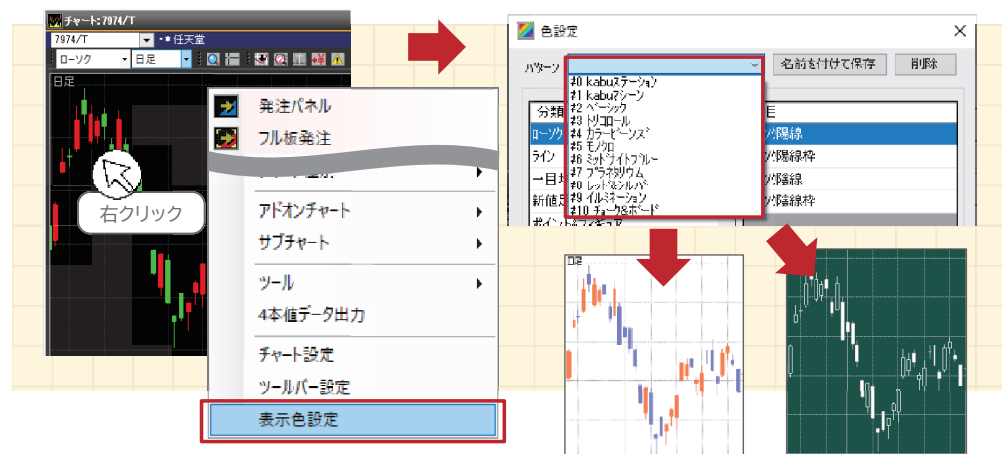
グラフィックスクロールバーとは、全期間表示した際のチャートの形状を視覚的に表したフッターバーのことです。このバーを調節することで表示期間を変更できます。



## 色の設定変更

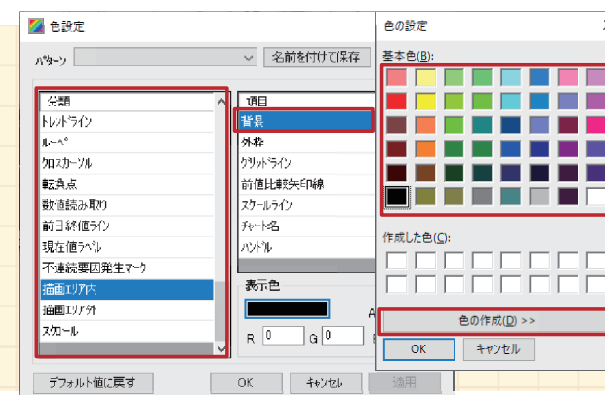
## ■色の変更方法：

チャートには色のテンプレートを11種類ご用意しております。黒背景の「kabuステーション」、白背景の「kabuマシン」、緑背景の「チョーク&ボード」等に変更できます。



## ■詳細な色のカスタマイズ方法：

前述のテンプレートのみではなく、ラインの色のみを変更したり、転換点や終値ライン、信用残やMACD等の色について、お客さまのお好みに応じてさらに細かい色設定を行うことができます。



「分類」の中にある項目はすべてお好みの色にカスタマイズすることができます。

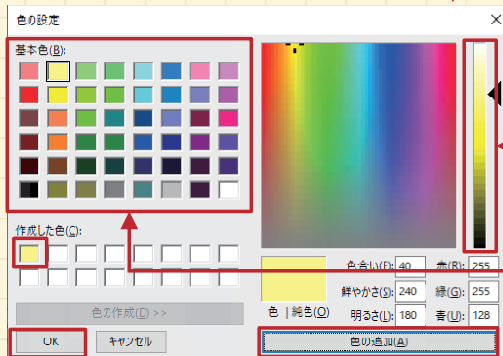
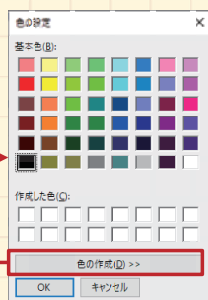
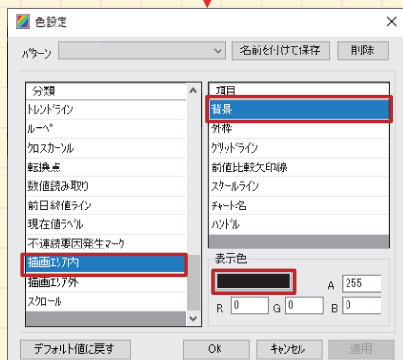
「色の作成」でさらに微調整を行うことができます。

## 色の設定変更



例えば、背景の色を変えたい場合は、チャート上で右クリックをし、「表示色設定」の、【分類】の中から、描画エリア内を選択します。続いて【項目】から「背景」を選択すると、

下記のようなウィンドウが表示され、ここで色の作成をクリックします。



基本色から好みの色を選択したり、スライダーで色を薄くしたりすることができます。

色の追加→「OK」で色を変えることができます。



## 描画エリア調節ライン

## ■描画エリア調節ライン:

チャートの描画エリアを拡大・縮小するライン機能のことです。一目均衡表の未来部分を確認したい時、転換点が見えづらい時などに便利です。



## マネービューとの連動

## ■マネービューとの連動:

マネービューから為替チャートを起動することができます。また、各クロスレートをダブルクリックすることでHOTキーを点灯しているチャート等ウィンドウと連動することもできます。



## memo

[illegible]



## テクニカル分析の表示方法

## ■テクニカル分析の表示方法:

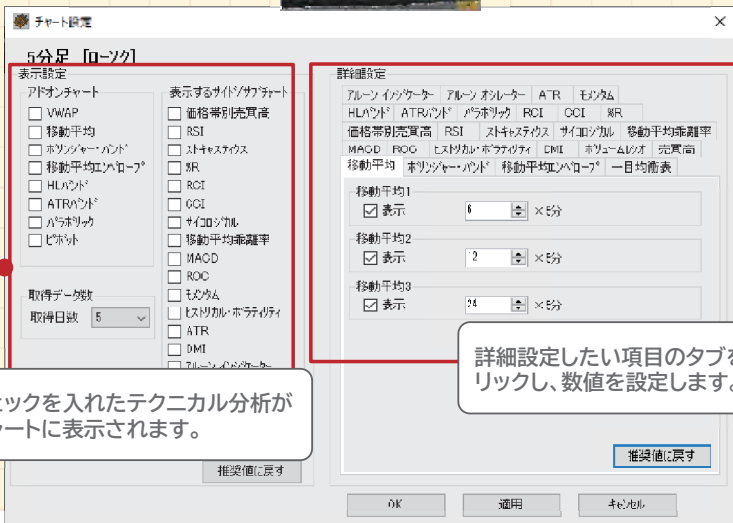
ボリンジャーバンド等のアドオンチャート、MACDやストキャスティクス等のサブチャートは、

- ① ツールバーのアイコンを使用する方法(本ページにてご案内)と、
- ② 右クリックメニューから表示指定する方法(次ページにてご案内)があります。

## ① ツールバーのアイコンを使用する方法



アドオンチャートを  
直接追加します。



チェックを入れたテクニカル分析が  
チャートに表示されます。

詳細設定したい項目のタブをク  
リックし、数値を設定します。

## テクニカル分析の表示方法

## ② 右クリックメニューから表示指定する方法



アドオンチャート→移動平均を選択



移動平均が  
追加された



MACDが  
追加された

## チャート種別の選択方法

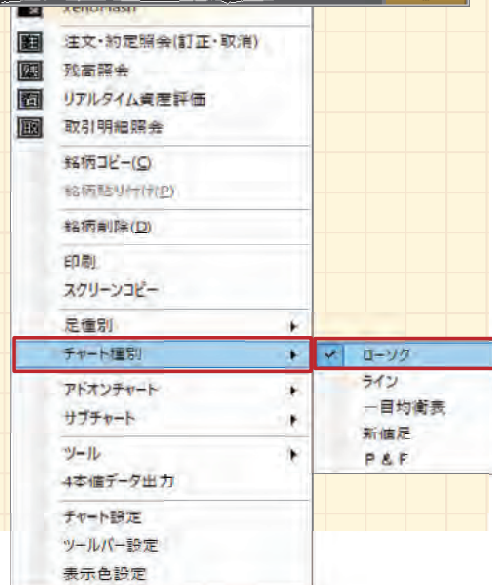
### ■チャート種別の選択方法:

ローソク足やライン、一目均衡表等のチャート種別を下記2つの方法で選択することができます。①ツールバーのアイコンを使用する方法と、②右クリックメニューから変更する方法があります。

#### ① ツールバーのアイコンを使用する方法



#### ② 右クリックメニューから変更する方法



## 足種別の選択方法

### ■テクニカル分析の表示方法:

TICKや日足、5分足等の足種別を下記2つの方法で選択することができます。①ツールバーのアイコンを使用する方法と、②右クリックメニューから変更する方法があります。

#### ① ツールバーのアイコンを使用する方法



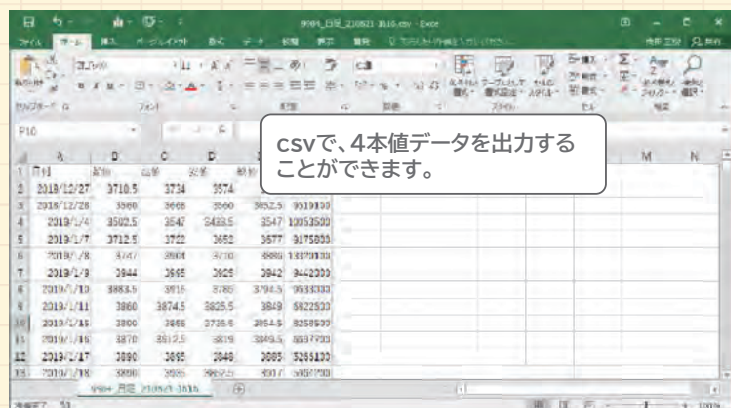
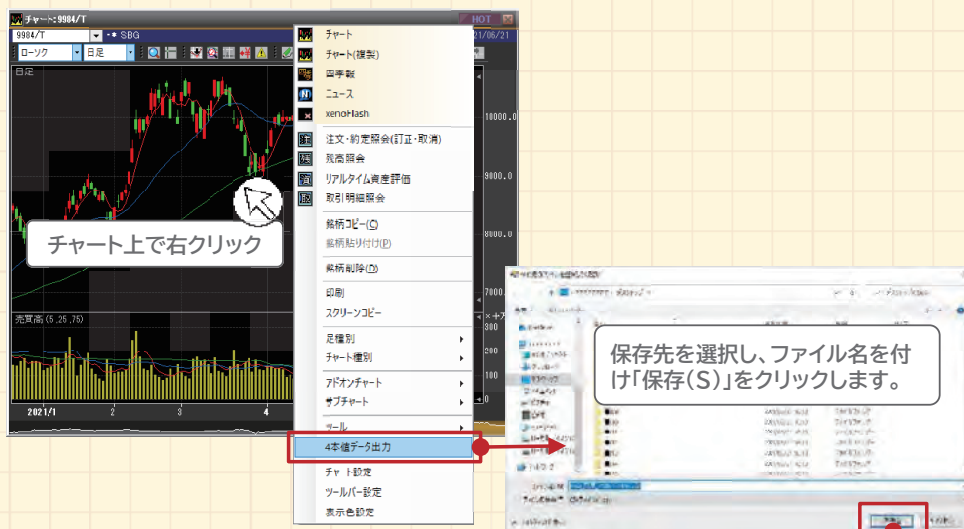
#### ② 右クリックメニューから変更する方法



## チャートデータの保存方法

## ■チャートデータの保存方法:

CSVファイルで4本値データを出力することができます。データ保存、銘柄分析等にご活用ください。



## memo

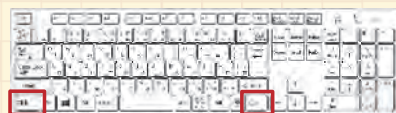
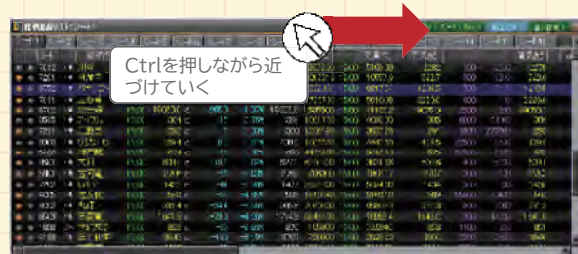
[illegible]



## 基本操作: マグネット機能

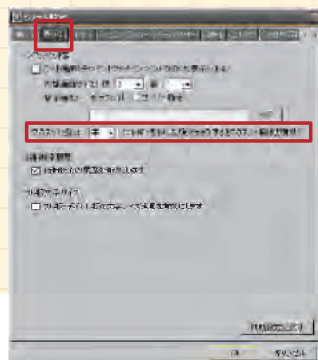
## ■ マグネット機能:

キーボードのCtrlボタンを押しながらウィンドウを近づけていくと、自動的にウィンドウ同士がくっつきます。ピクセルの狂いがなくくっつくのでレイアウト作成が容易になります。



Ctrl(コントロール)キーはこのあたりにあります。

キーボードのCtrlボタンを押しながら、ウィンドウを近づけていくときれいにくっつきます。ウィンドウが複数重なっているとマウス機能が弱まりますので、ウィンドウが重ならない状態でレイアウト作成をお試しください。



システム設定の「表示2」でマグネット感度を「強・中・弱」から選択することができます。

## 基本操作: T&amp;Sフィルタリング機能

## ■ T&amp;Sフィルタリング機能:

T&S(Time & Sales)に数量・値段におけるフィルタリング機能を搭載しています。数量フィルタでは「100株以下を表示させない」「50000株以上の大きな約定があったときのみ表示させる」、値段フィルタでは「500円の価格帯で出来たもののみ表示させる」等の使い方ができます。もちろん併用も可能です。

## ● 個別銘柄・T&amp;S



数量フィルタ設定

フィルタリングをしない状態。すべての約定が表示されています。

## ● 個別銘柄・T&amp;S



「200株以上を表示」にフィルタリングした状態。100株の約定は表示されなくなりました。



値段フィルタ設定

フィルタリングをしない状態。すべての約定が表示されています。



「65000円を表示」にフィルタリングした状態。65000円の価格帯以外の約定は表示されなくなりました。



## 基本操作:文字サイズ、ツールチップ

## ■ 文字サイズ:

ベースウィンドウのメニューバーから、表示されている対象ウィンドウの文字サイズを変更することができます。



## ■ ツールチップ:

カーソルを項目に合わせた時に、マウスポインタの下に小さな説明窓を表示させることができます。



## 基本操作:ドラッグ&amp;ドロップ

## ■ ドラッグ&amp;ドロップ:

ドラッグ&ドロップ対象ウィンドウ間において銘柄コードの引継ぎができます。但し、対象ウィンドウにおいてドラッグ、ドロップのどちらか一方の操作しかできない場合もあります。

## ●ドラッグに関して

特定箇所においてドラッグ(左クリックしたままマウスを移動させること)することにより開始されます。ドラッグ中は、カーソルがドラッグ中を表すポインタに切り替わり、ドロップで通常のカーソルに戻ります。

## ●ドロップに関して

ドロップ対象ウィンドウの特定箇所にドロップ(ドラッグした状態で左クリックを離すこと)してください。ドロップ先のウィンドウに空行がない(全件登録済み)場合はドロップできません。

## ●ドラッグ&amp;ドロップの具体例



## 基本操作:複数行ドラッグ&amp;ドロップ

## ■ 複数行ドラッグ&amp;ドロップ:

複数行選択後に、ドラッグ&ドロップ対象ウィンドウ間において銘柄コードの引き渡しができます。但し、対象ウィンドウにおいてドラッグ、ドロップのどちらか一方の操作しかできない場合もあります。

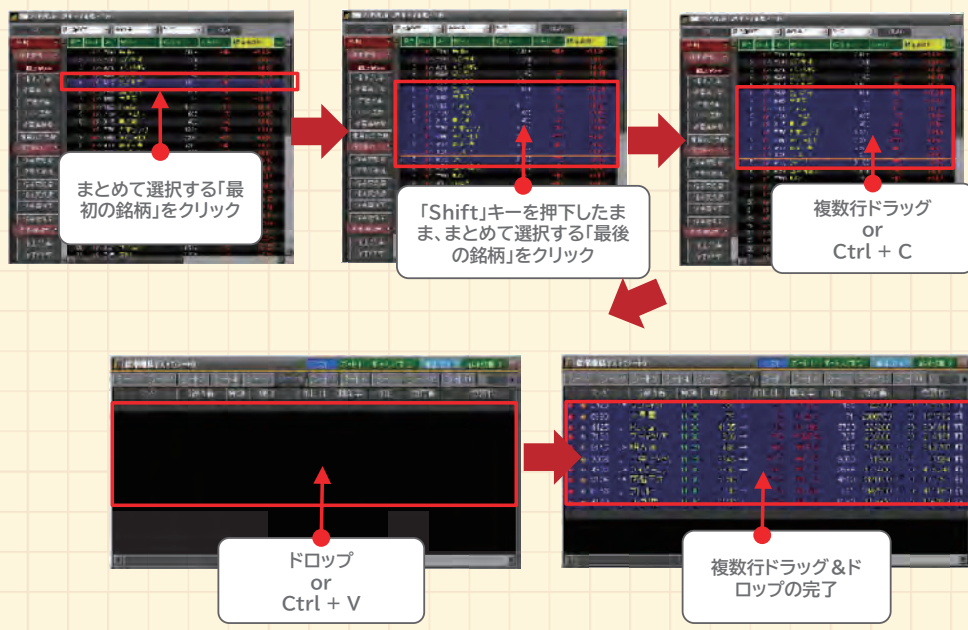
## ● 複数行ドラッグに関して

ある銘柄をクリックして選択した後に「Shift」キーを押下したまま他の銘柄をクリックして選択すると複数行を選択できます。

そのうえで特定箇所においてドラッグ(左クリックしたままマウスを移動させること)することにより開始されます。

## ● ドラッグ&amp;ドロップの具体例

ランキングから銘柄登録にてご説明したように、値上がり率、売買高、TICK回数等様々な項目をリアルタイムで表示ランキングで抽出された銘柄を、複数行ドラッグ&ドロップを利用して銘柄登録リストに一括登録できます。



## 基本操作:ソート

## ■ ソート:

対象ウィンドウにおいて列をソート(昇順、降順)することができます。

## ● ソート方法

見出し項目をクリックすることで、以下のように並び替えをすることができます。ソートなし状態 → 昇順 → 降順 → ソートの解除



## 基本操作:複数行選択

## ■ 複数行選択:

対象ウィンドウにおいて、複数の行に対して以下の操作をすることができます。

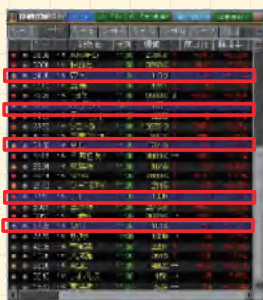
・複数行選択・複数行コピー・削除/挿入/切り取り/貼り付け・複数行ドラッグ&ドロップ

複数行ドラッグ&ドロップにつきましては、「マニュアル02」基本操作:複数行ドラッグ&ドロップをご参照ください。

## ● 複数行選択

対象ウィンドウにおいて以下の操作で複数行を選択することができます。

Ctrl + 左クリック  
(クリックした行のみ選択)



Shift + 左クリック  
(選択した行の間すべてを選択)



Shift + A  
(当該シートすべてを選択)



## ● 複数行コピー/削除/挿入/切り取り/貼り付け

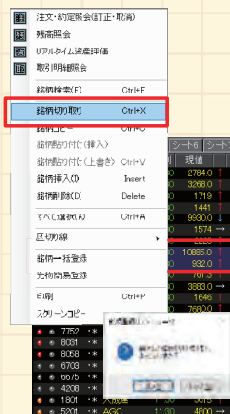
## コピー



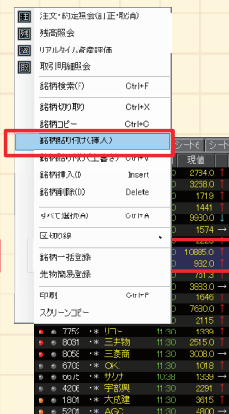
## 削除



## 切り取り



## 貼り付け



## 基本操作:列操作(並び替え)

## ■ 列操作:

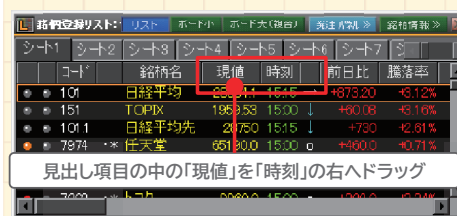
対象ウィンドウにおいて、列の項目に対して以下の操作をすることができます。

・列の移動、列の非表示・再表示、列操作の初期化、再表示

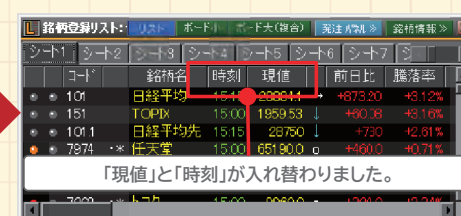
## ● 列操作手順

見出し項目をドラッグし、移動先ヘドロップすることで列を移動することができます。

※ドラッグ&ドロップについては、「マニュアル02」基本操作:ドラッグ&ドロップをご参照ください。

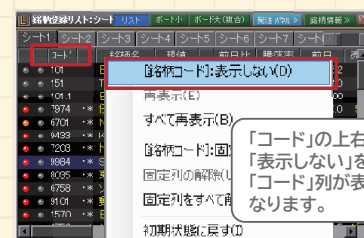


見出し項目の中の「現値」を「時刻」の右ヘドロッグ

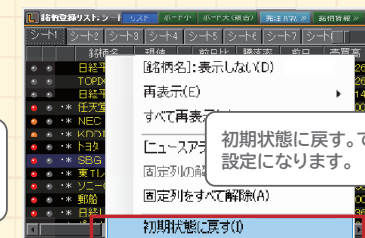


「現値」と「時刻」が入れ替わりました。

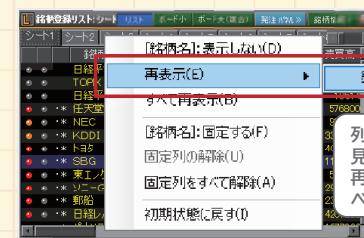
## ● 列の非表示/再表示、列操作の初期化



「コード」の右上をクリックをし、「表示しない」を選択すると、「コード」列が表示されなくなります。



初期状態に戻す。で初期の設定になります。



列の再表示をするときは、見出し項目上で右クリックし、再表示→「銘柄コード」or「すべて表示」を選択





## 基本操作: メモ列、連続入力

## ■ メモ列:

対象ウィンドウにおいてメモ列入力を行うことができます。



## ■ 連続入力:

コード入力エリアに銘柄コードの入力をする際、キー操作による「銘柄間い合わせ」「次(前)行のコード入力エリアに移動」という一連の操作により、連続入力が可能となります。コード入力エリアにフォーカスが当たった状態で(入力可能状態)で銘柄コードを入力し、キー操作を行ってください。



## 基本操作: シート操作、区切り線

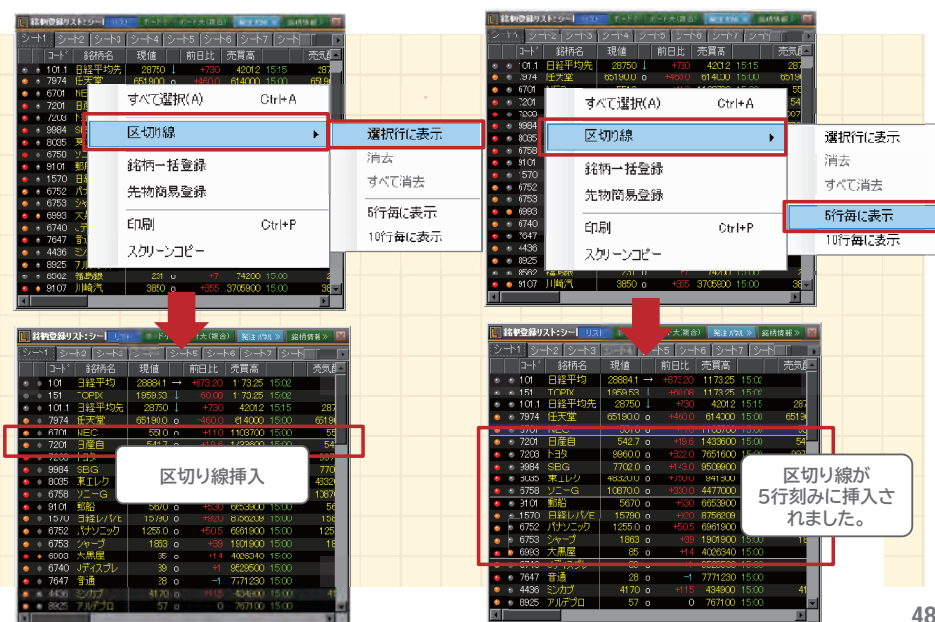
## ■ シート操作:

対象ウィンドウにおいて、シートの各操作を行うことができます。シートタブ上で右クリックし、メニューから各機能を選択してください。



## ■ 区切り線:

対象ウィンドウにおいてシート毎に区切り線を表示することができます。







## 四季報・検索ダイアログ

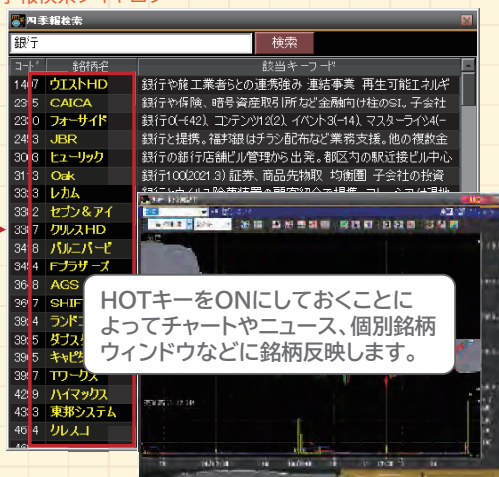
### ■ 四季報:

東洋経済新報社の株式情報、企業情報専門誌である「四季報」をkabuステーションでも情報提供を開始します。上場銘柄の近況コメント、財務データや財務指標、業績推移や株主優待情報等をご確認いただけます。

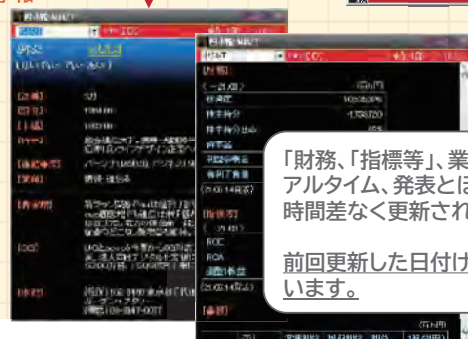
株式 先物OP 多様な投資 投資情報 口座管理 ウィンドウ マイページ 1 2 3 4 5

四季報には膨大な銘柄データが収納されていますが、kabuステーション®にはそのデータベースを文章検索する機能を持たせています。つまり、「上昇」、「増資」、「増益」、「減益」などのスタンダードな単語で検索することはもちろん、「花粉」、「インフル」、「ワクチン」等のキーワードで検索してヒットした銘柄を表示することができます。

#### ● 四季報検索ダイアログ



#### ● 四季報



「財務」、「指標等」、業績情報はリアルタイム、発表とほぼ同時に、時間差なく更新されます。

前回更新した日付けも表示しています。

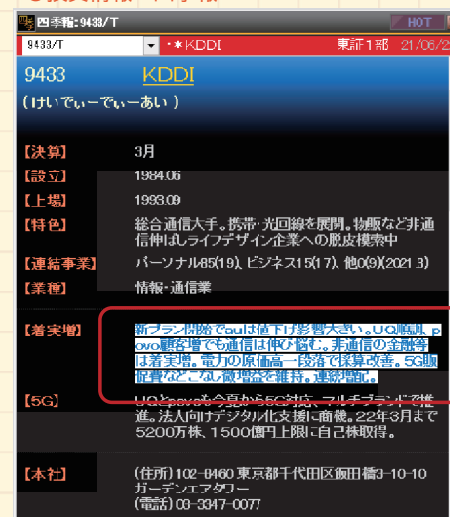


## 四季報コピー機能

### ■ 四季報コピー機能:

四季報の本文等はコピーすることができます。メモ帳やExcel等、ご自身の記録や情報の記録や整理の際にお役立てください。

#### ● 投資情報→四季報

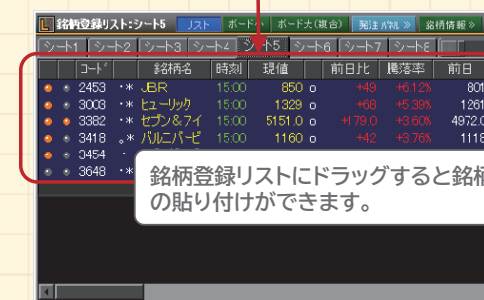
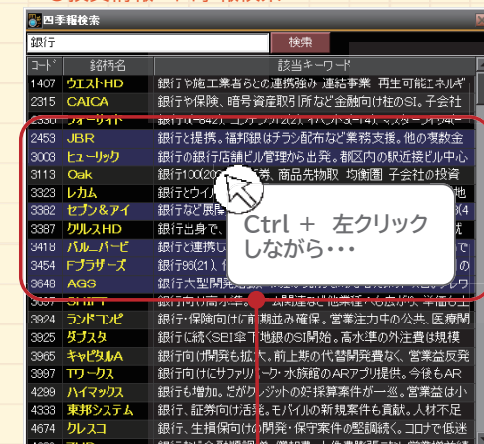


#### EXCELやメモ帳にコピー

・四季報本文のコピーしたい箇所をドラッグし、右クリック→「コピー」もしくは、キーボードの「Ctrl + C」でコピーが可能です。

Excelやメモ帳等に右クリック→「貼り付け」もしくは、キーボードの「Ctrl + V」で貼付が可能です。

#### ● 投資情報→四季報検索



「Ctrl」を押しながら左クリックをすることで銘柄を任意に1つつ任意で選択し、青く選択した銘柄を左クリックしながら銘柄登録リストにドラッグして左クリックを離す(ペースト)すると、銘柄登録リストに登録されます。

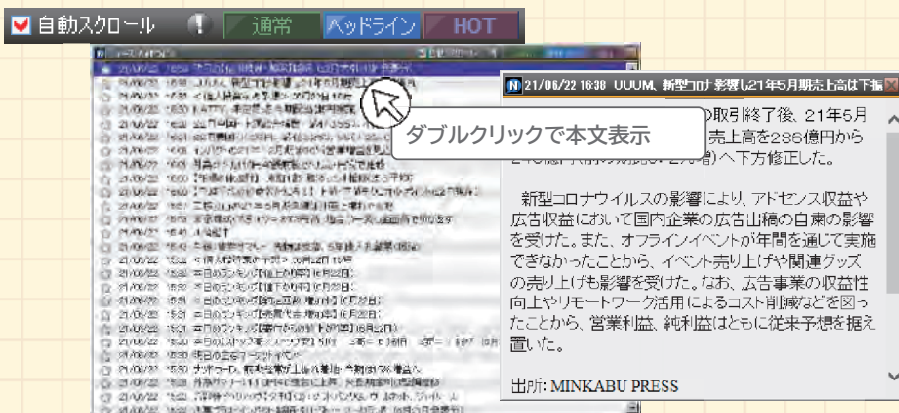
## ニュース機能

### ■ニュース機能:

保有銘柄のニュースや注文中銘柄のニュース等を即時に表示可能です。

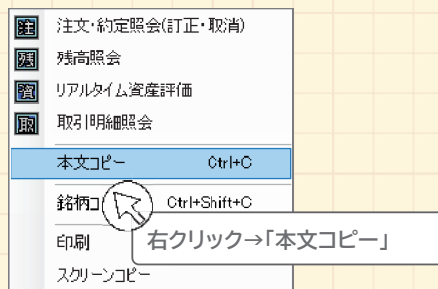
### ●ヘッドラインモード

ヘッドラインモードでは、全てのニュースを余すことなくお伝えする最もシンプルで情報量が多い表示方法です。



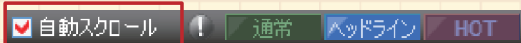
### ●本文コピー対応

ニュースの件名や本文をコピーできます。銘柄登録リストの「メモ」への貼り付け等にご活用ください。



### ●自動スクロールモード

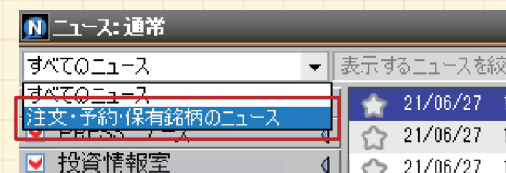
自動スクロールモードでは、受信した最新のニュースにフォーカスをあて、常に銘柄やマーケットの最新情報を表示するモードです。チェックを外すと、前回閲覧したニュースの箇所でフォーカスが留まりますので、ニュース内容を後でもう一度じっくり見たい場合等に便利です。



## ニュース機能

### ●注文・予約・保有銘柄のニュース

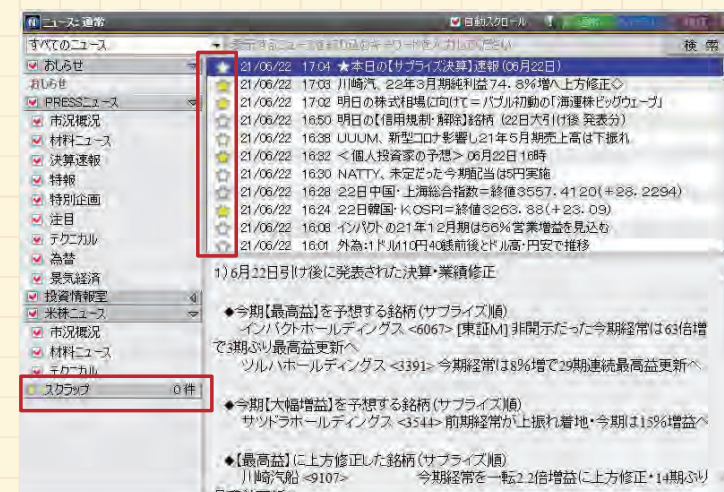
保有している銘柄、注文予約中の銘柄のニュースを絞り込み、表示することができます。関連ニュースを逃がさず、フレキシブルな判断が可能です。



### ●スクラップ

気になったニュースがあったら星マークを点灯させ、スクラップしておくことができます。スクラップ項目を選択すると、点灯させたニュースのみが格納されています。

★をクリックするとスクラップ欄の★は消灯し☆になり、スクラップの件数が減ります。kabuステーション再起動時には、スクラップ欄はリセットされ、0件表示になります。



### ニュースの保存期間について

ニュースの保存期間はソースによって異なります。詳細は右記の通りです。

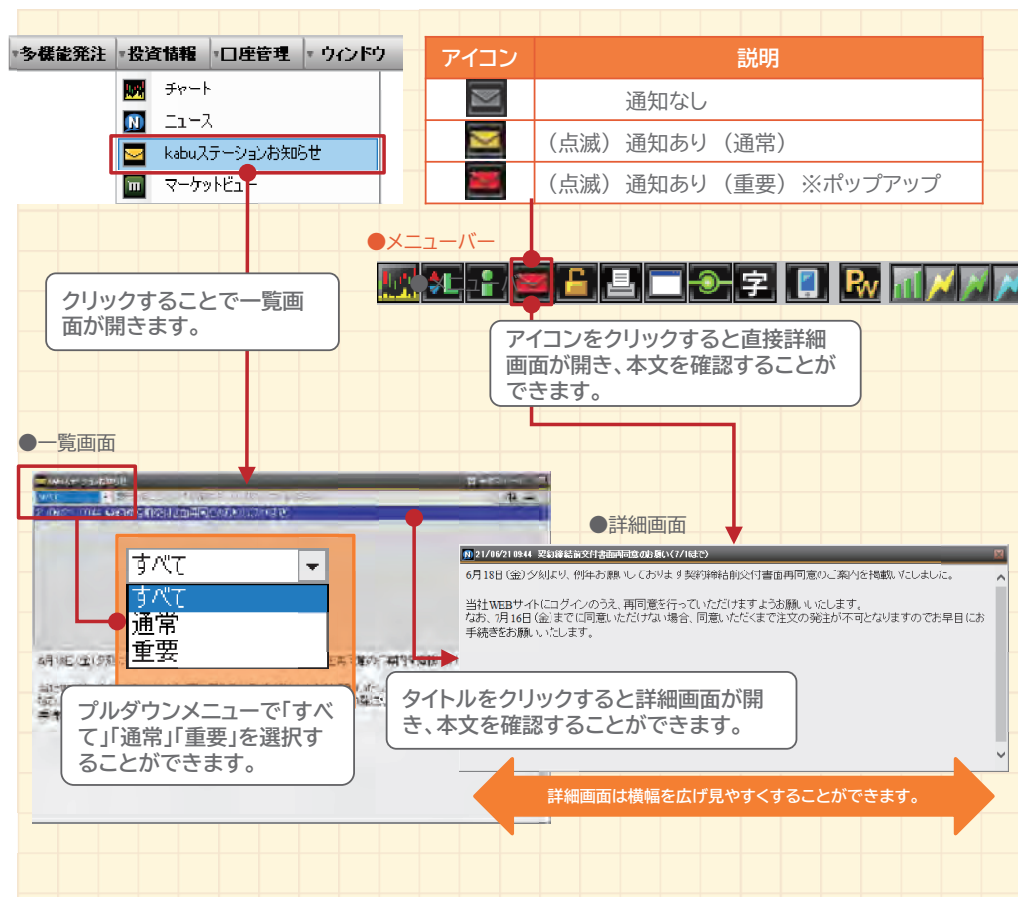
投資情報室	10日間
PRESSニュース	21日間

## kabuステーションのお知らせ

### ■kabuステーションお知らせ:

お知らせアイコンをクリックすることで、最新の「kabuステーションお知らせ」の詳細を表示することができます。

※ログイン時に「重要なお知らせ」がある場合のみ、一覧画面がポップアップ表示されます。



アイコン	説明
	通知なし
	(点滅) 通知あり (通常)
	(点滅) 通知あり (重要) ※ポップアップ

●メニューバー

クリックすることで一覧画面が開きます。

アイコンをクリックすると直接詳細画面が開き、本文を確認することができます。

●一覧画面

プルダウンメニューで「すべて」「通常」「重要」を選択することができます。

●詳細画面

タイトルをクリックすると詳細画面が開き、本文を確認することができます。

詳細画面は横幅を広げ見やすくすることができます。

## memo



## チャートの複製・表示数

### ■チャートの複製機能:

テクニカル指標等を設定したチャートを、コピーすることができます。



### ■チャートの表示可能数:

チャートは最大で11枚まで同時表示することが可能です。

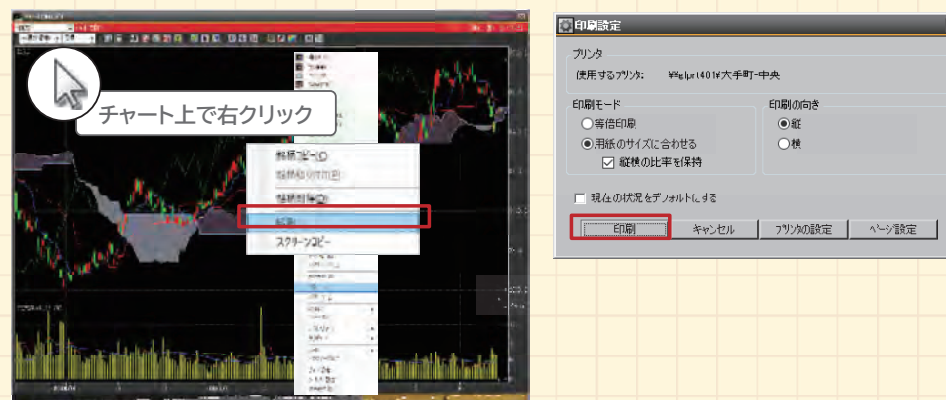


## チャートの印刷方法

### ■チャートの印刷方法:

チャートには印刷機能がついています。記録や分析にお使いください。ウィンドウ毎に印刷する方法と、画面全体を印刷する方法があります。白背景で印刷をしたい場合は色の変更方法で背景を白に変更ください。

#### ●ウィンドウ毎に印刷する方法



#### ●画面全体を印刷する方法





## マルチランキング

## ■ ランキング:

ランキングについては、視認性を高めるとともに、最大で8枚まで同時表示を可能にしました。

## ● マルチランキング(投資情報→マルチランキング)

## 時系列ボタン:

当日、1営業日前、2営業日前、3営業日前から選択可能。過去のランキングと現在のランキングを並べて比較することも可能です。

※信用系は「当日」のみしか見られません。

## 市場一括切替:

現在表示している複数項目のランキングに対して、市場区分を一括で切り替えることができます。

ランキングのトレンドは下記のような式で算出される平均値の乖離となっています。

$\frac{10\text{営業日中に約定がついた日の順位の合計}}{(10\text{営業日中に約定がついた日の日数の合計})} = \text{比較元となる平均値(四捨五入)}$

1日目50位で2日目25位でその他約定なしの場合平均順位は38位となります。

1日目30位で2日目180位でその他約定なしの場合は105位となりますが、

100位より下しか表示しないので105位は「外」と表示されます。外から100以内に入ってきたら「外↑」と表示されます。

ただし、10営業日数字がないような指定替え(東証2部→1部)とか、市場変更(大証→東証)、新規上場の場合は、下記仕様となります。

【市場替え、新規上場】:翌日からアップ数表示

【上場替え】:当日からアップ数表示

また、前日:東証2部に上場 → 当日:東証1部に上場 と指定替えした場合に選択する市場により下記挙動となります。

①東証全体を選択している場合:当日のランキングに表示され、平均順位も計算・表示されます

②東証一部を選択している場合:当日のランキングに表示されますが、平均順位は計算されず表示もなし。

③東証二部を選択している場合:当日のランキングに表示されません。(東証二部の他の銘柄に影響するため、内部で平均順位は計算されています)

## 詳細ランキング

## ■ ランキング:

ランキングウィンドウ自体複数枚起動することができるため、ランキングサマリーとランキング詳細を同時に表示することもできます。詳細ボタンをクリックすると、50位までのランキングがご覧いただけます。

ウィンドウサイズを縦長にした例。

列の入れ替えが可能。

タブの右クリックで列の非表示が可能

## ● 詳細ランキング(投資情報→総裁ランキング)

・「売買高急増」、「売買高急増」は過去5営業日の平均と当日から計算しています。

(例)過去5営業日の平均が20株であった場合で当日が300株だったとしたら $(300-20)/20=(=1400\%)$ という結果になります。



## 状況/現値ステータスの表示記号

### ■状況・現値ステータス:

銘柄登録リスト、個別銘柄、発注ダイアログ等にて使用する状況ステータス、現値ステータスについてご案内いたします。

価格	板	チャート	ニュース	T&S	個別	信用
東証1部	現値	100株単位				
3513.0	15.00 V	6384600	15.00			
+113.0	+3.32% VW	3504.4550	円			
売	価格	買				
641800	成行					
4100	OVER					
35100	3523.0					
8500	3522.0					
18300	3521.0					
2200	3520.0					
19600	3519.0					

銘柄登録	リスト	ボード	ボード大(振込)	発注履歴	発注履歴
シート1	シート2	シート3	シート4	シート5	シート6
コード	銘柄名	前日比	前日	売買高	
101	日経平均	↑	-8.29 29066.1	173.6	
151	TOPIX	→	+3.82 1982.65	173.6	
101.1	日経平均先	↓	-40 29040	362	
7974	** 任天堂	→	+370.0 84070.0	15570	
6701	** NEC	→	-1.0 5430	14760	
8430	** KDDI	→	14.0 3440.0	41780	
7203	** トヨタ	→	+6.0 9849.0	60670	
9964	** SBG	→	+22.0 7831.0	205960	
8035	** 東エレクト	↓	-180.0 48970.0	11020	
6758	** ソニーG	→	+15.0 10650.0	42870	
9101	** 郵船	→	+60 5570	57880	
1570	** 日経レバ	→	-20 16010	115439	

### ●状況ステータス

現値	ザラバ中の直近約定値	終値	大引け(当日取引の終了)の値段
板寄	板寄せ ※1	シ停	システム停止
参考	参考値	売停	売買停止
不連	不連続歩み	障害	システム障害中
解除	売買停止・システム解除	CB	サーキットブレイク実施中 ※2
CB解	サーキットブレイク解除 ※2	中解	中断解除
中断	中断中		

※1:板寄せとは、複数の証券会社から成行注文がある場合など通常の取引を継続できなくなった場合に、いったん全ての注文を取りまとめて、価格優先順位の高いものから順次対当させ数量的に合致する値段で約定させる方法です。

※2:先物OP取引のみ表示されます。当日値が1度もついてない銘柄の場合、取引されていてもステータスに何も表示されない場合があります



## 状況/現値ステータスの表示記号

### ●現値ステータス

→	変わらず(直前値=現在値)
↑	値上がり(直前値<現在値)
↓	値下り(直前値>現在値)
○	板寄せ引け(通常の板寄せで終値がつき、引けたときのことで)
◎	中断引け(中断の状態でその日の取引が終了したことを示す。)
○	ダウン引け(システム停止の状態でその日の取引が終了したことを示す。)
:	中断板寄せ後の初値(板寄せ、中断後に初めてつけた価格を示す。中断とは注文の集中等により、売買が一時的に中断された状態のことで)
.	ザラバ引け(場中に付けた価格のまま引けたときの終値のことで)
×	逆転終値(引け直前まで売(買)特別気配を表示している状態で、終値決定処理を迎えた際、引け条件付注文等を反映し、直前に表示していた売(買)気配に反して高い(低い)値段で 約定が行われたことを示します。)

## 権利落ち等の種別・気配値の種別表示記号

### ■権利落ち等の種別・気配値の種別：

各種権利落ち等の種別、気配値の種別は次の通りです。

#### ●配当落ちの種別

分割	株式分割	他落	その他権利落ち
併合	株式併合・減資に伴う株式併合	預落	権利預かり証落ち
配落	配当落ち・中間配当落ち	新落	増資権利落ち
無割	無償割当		

#### ●気配値の種別

表示	意味	内容
.	一般気配	最も低い売り指値注文、及び最も高い買い指値注文を示す気配です。
W	一般気配 (買い上がり・売り 下がり中)	注文状況が急激な価格変動により、買い上がり中または売り下がり中となった場合に表示される連続約定気配です。
特	特別気配	注文状況売りまたは買いの一方に片寄った場合に価格の継続性維持の点から、取引所が当該注文状況等を考慮して表示する気配です。
	停止前特別気配	特別気配時に一時停止となり、そのまま取引が終了した時に初めて有効となる特別気配です。
連	連続約定気配	急激な価格変動を抑止するため、直前の約定値段から取引所が適当と認める値幅を超えて買い上がる／売り下がる場合に表示する気配です。
	停止前連続約定気配	連続約定気配時に一時停止となり、そのまま取引が終了した時に初めて有効となる連続約定気配です。
前	寄前気配	始値決定前などにおいて最も低い売り注文及び最も高い買い注文を示す気配です。ザラ場引けで終了した直後にも表示されます。

## 各種フラグ表示記号

### ■各種フラグ：

現値フラグ、貸借／信用銘柄区分についてご案内いたします。

#### ●現値フラグ

S ストップ高・ストップ安



#### ●貸借／信用銘柄区分

.	貸借銘柄
。	非貸借銘柄
*	一般信用売建可能在庫株数有銘柄



#### ワンポイント

制度信用取引(金融商品取引所の規則によって決済の期限や品貸料の金額が決められている信用取引のこと)では、証券会社と証券金融会社との間で現金や株式を貸借取引を行うことで成り立っています。貸借取引が行われている銘柄を**貸借銘柄**といい、行われていない銘柄を**非貸借銘柄**といいます。

決済の期限及び逆日歩の金額等を、投資家と証券会社との間で自由に決定できる信用取引を一般信用取引といいます。当社の一般信用売建可能銘柄は在庫株数制限がない銘柄と、在庫株数制限がある銘柄があり、制限あり銘柄は銘柄登録リスト等に「\*」と表示しています。

## 【ご注意事項】



- 本資料は、情報の提供を目的としており、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨、相場動向等の保証等をおこなうものではありません。
- 本資料に記載の商品へのご投資の際は、各商品に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。各商品等は価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込むおそれがあり、また商品等によっては投資元本を超える損失（元本超過損）が生じるおそれがあります。
- 各商品の手数料等は、商品、銘柄、取引金額、取引チャネル等により異なり多岐にわたるため、具体的な金額または計算方法を記載することができません。手数料等の詳細は、当社ホームページをご覧ください。手数料等には消費税が含まれます。  
→手数料 (<https://kabu.com/cost/>)
- 当社お取扱商品の手数料等およびリスクの詳細については、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、約款・規定集および当社ホームページの「ご投資にかかる手数料等およびリスクについて」や取引ルール等をよくお読みの上、投資の最終決定はご自身のご判断と責任でおこなってください。

**【重要(必ずお読みください)】**  
**ご投資にかかる手数料等およびリスクについて**  
<https://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.html>

### auカブコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号  
銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号  
電子決済等代行業者登録：関東財務局長（電代）第18号  
加入協会：日本証券業協会  
一般社団法人 金融先物取引業協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会  
一般社団法人 日本STO協会

